

教科	科目名	単位数	履修の種類	授業形態	定員	1年次	2年次	3年次	4年次
商業	ビジネス基礎	2	自由選択	講義	30	-	○	○	○
学習目標	<p>○ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。</p> <p>○ビジネスに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>○ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>								
主な学習計画	1年間の学習	○商業の学習とビジネス ○ビジネスに対する心構え ○経済と流通		○取引とビジネス計算 ○企業活動 ○身近な地域のビジネス					
教科書副教材等	7	実教	商業701	『ビジネス基礎』(実教出版)					
留意事項	<p>○将来社会人として世の中に出る前に、ビジネスの世界を知っておきたいという人にお勧め。</p> <p>○ビジネスの世界の“一般常識”を学習する。○経済社会のニュースなども取り上げる。</p> <p>○全国商業高等学校協会 ビジネス計算実務検定の受験料 普通計算・ビジネス計算各 1,000 円</p> <p>○電卓を購入する必要あり。</p>								
評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 出席状況		<input checked="" type="checkbox"/> 授業への取組		<input checked="" type="checkbox"/> 課題等の提出		<input checked="" type="checkbox"/> 定期考査		
以上の点を総合的に評価する。									
履修条件	<input type="checkbox"/> 現在1年次以上である。								
セルフチェック	<input type="checkbox"/> 履修の条件と留意事項をよく読み理解した。								
オススメ図書	会社四季報 業界地図 2022年度 東洋経済新聞社								

教科	科目名	単位数	履修の種類	授業形態	定員	1年次	2年次	3年次	4年次
商業	ビジネス・コミュニケーション (旧ビジネス実務)	2	自由選択	講義	25	-	○	○	○
学習目標	<p>○ビジネスにおけるコミュニケーションについて実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につける。</p> <p>○ビジネスにおけるコミュニケーションに関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>○ビジネスを円滑に展開する力の向上を目指して自ら学び、ビジネスにおいてコミュニケーションを図ることを主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>								
主な学習計画	1年間の学習	○ビジネスとコミュニケーション ○ビジネスマナー ○ビジネスにおける思考の方法とコミュニケーション ○ビジネスと外国語							
教科書副教材等	7	実教	商業704	『ビジネス・コミュニケーション』(実教出版)					
留意事項	<p>○実務技能検定協会の秘書検定 受験料は別途(受験3級 3,800 円)。</p> <p>○R4入学生から科目名が変更されています。旧科目名は「ビジネス実務」です。そのため「ビジネス実務」を履修した生徒は履修することができません。</p>								
評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 出席状況		<input checked="" type="checkbox"/> 授業への取組		<input checked="" type="checkbox"/> 課題等の提出		<input checked="" type="checkbox"/> 定期考査		
以上の点を総合的に評価する。									
履修条件	<input type="checkbox"/> 現在1年次以上である。								
セルフチェック	<input type="checkbox"/> 「ビジネス実務」を履修していない。 <input type="checkbox"/> 履修の条件と留意事項をよく読み理解した。								
オススメ図書	はじめてのビジネスマナー図鑑 西出ひろ子								





